

# 「小学生 海事教室」を開催

【運輸部】

NO.15

Point

沖縄海事産業人材確保・育成推進協議会(事務局:沖縄総合事務局運輸部)は、「海洋立国 日本」を今後担う人材の確保・育成を図るため、小学校における海洋教育の充実を支援する取組を行っております。

四面を海に囲まれた日本は、資源に乏しく国民生活に必要なエネルギーや食料などは外国からの輸入に頼らざるを得なく、その輸送の約99%が外航船により、また、国内輸送においても約4割が内航船により運ばれております。そのような中、少子高齢化の進展に伴い、数年後には船員不足が顕在化するとの予測があります。

今後の海洋立国日本を担う人材の確保・育成を図るため、初等教育などにおける海洋教育の充実を図り、高等教育と体系的につなげることを念頭に、関係行政機関、教育機関、民間企業などの活動が有機的な連携を図り、海洋教育を具体的に推進することが求められております。

沖縄県においては、前述の関係者を構成員とした「沖縄海事産業人材確保・育成推進協議会」を設立し、船員、港湾運送などの仕事に興味を持つ“きっかけ”を作り、将来の職業選択の参考にしてもらうため、年齢に応じた各種取組をおこなっています。

今回、豊見城市立 長嶺小学校、宮古島市立 城辺小学校にて高学年の生徒を対象に「海事教室」を開催致しました。沖縄水産高校及び宮古総合実業高校の先生に「海のお仕事」についてご講義をいただき、その後、那覇港、平良港に移動して琉球海運(株)の貨

物船「にらいかないII」「ちゅらしま」に乗船し、港湾荷役を含めた現場見学を実施しました。



【城辺小】宮古総合実業高校シミュレーター体験



【城辺小】宮古総合実業高校先生による事前学習

参加した生徒からは、「沖縄県における物資の99%を船で輸入していることがわかり、その重要性がわかった。」「貨物船に入るのはドキドキした。思っていた以上に船が大きくて、たくさん荷物が積めること

がわかった。」「ブリッジ(船橋)からの眺めが良く、広がる海がきれいだった。」などの感想が寄せられました。

今後も、小学生を対象とした海事教育の取組みを推進しますので、小学校関係者の皆様、ご興味をいただきましたら以下の部署にご連絡下さい。



【長嶺小】沖縄水産高校先生による事前学習



【長嶺小】貨物船「にらいかないII」見学

運輸部

総務運航課

☎ 098-866-0031

(内線: 85281)